

ゲンキー介護予防教室

わだい④

12月1日より、毎週水曜日に舟形町福祉避難所「てとて」を会場に「ゲンキー介護予防教室」が始まりました。この教室では、介護予防に関する情報等を広くみなさんに知ってもらい、いつまでも健やかに地域で過ごせるように介護予防の充実を図ることを目的としています。

初回の1日には午前・午後の部合わせて30名ほどの方が参加されました。この教室については、事前申込不要、祝日以外の毎週水曜日に開催していますので、ぜひご参加ください。(12月29日は年末年始のためお休みです。)



つや姫生産の「神」に選ばれる

わだい①

11月17日、県産ブランド米「つや姫」の食味を競う「つや姫おいしさの神コンクール」が村山市のクアハウス基点で開催され、豊岡学さん(長者原)が2位の称号シルバーマイスターを受賞しつや姫生産の「神」に選ばれました。このコンクールはつや姫のさらなる評価向上を目的としており、受賞された豊岡学さんは「自分の作ったものが評価されて光栄です。来年もがんばりたい。」と話していました。



ひかるちゃんと人権を学ぶ

わだい⑤

12月3日、舟形中学校で新庄人権啓発活動地域ネットワーク協議会主催の人権講演会が行われました。講師の千田やすし氏は「子どもの人権一緒に考えよう」のテーマのもと、中学生にこの道40年以上の腹話術の業を交えながら、身近にある人権問題や人とのコミュニケーションの取り方などについて、子どもをとりまく多くの問題を一緒に考える講演を人形のひかるちゃんと一緒にユーモアたっぷりに分かりやすく話していただきました。参加した中学生からは「人の気持ちを知る上で、『心に耳を持つ』ことが大切と学べました」と感想がありました。



新庄税務署長賞受賞

わだい②

11月24日、舟形中学校の伊藤大空さん(幅)が中学生の「税についての作文」において新庄税務署長賞を受賞しました。この賞は国税庁および全国納税貯蓄組合連合会が共催で、将来の優良な納税者の育成、税についての関心や理解を深めるために実施しています。

伊藤大空さんは「租税教室の授業で税金の使い道を知ったことをきっかけに、税について興味をもちました。この作文を通して税金に対する理解を深めることができました。」と感想がありました。



本を通じて子どもたちの成長を

わだい⑥

12月5日、町中央公民館で舟形町読み聞かせボランティア連絡協議会(会長 阿部弘明さん)の「愛の鳩賞」受賞記念式典が開催されました。この賞は、公益財団法人山形放送愛の事業団と山形新聞、山形放送が主催する長年福祉活動に献身的に従事された個人・団体を讃える顕彰です。

同協議会は15年に渡り、町内の小中学校と保育園を週1回訪れ、読み聞かせを通じて子どもたちが本と触れ合う機会をつくりだしている功績が称えられました。



弁当の日講演会

わだい③

11月28日、町中央公民館で「弁当の日」発案者である竹下和男氏を講師に招き、「子どもを台所にたたせよう～弁当の日で何が育つか～」をテーマに講演会が開催されました。これは、舟形町母親委員会が主催し、保小中の親や中学生生徒など45名が参加しました。

講演では、子どもが弁当作りを通して思いやりや感謝の気持ちが育まれることや、将来親として子どもを育てるときの大切な事などを実践や経験を交えながら話してくれました。

参加した生徒や親からは「涙が溢れ出るお話でした。大切なことを改めて気づかされた」と感想がありました。



12/15 年末地域安全運動並びに交通安全町民集会
重大事故・特殊詐欺を未然に防ごう



▶交通安全関係団体や防犯協会が、事故や振り込め詐欺等の被害防止を呼びかけました。

12/14 信夫貴吉さん(長者原)、吉田達也さん(舟形第3)
まちづくり審議会



▶まちづくり審議会が町長に建議書を提出しました。

12/5 冬季ポンプ性能検査
地域の消化体制を整える



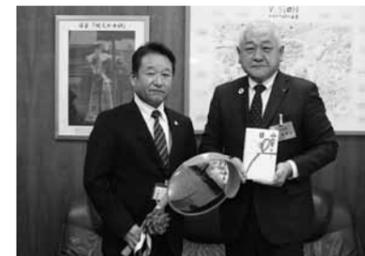
▶冬に備えて消防ポンプおよび消防施設の保守点検を実施し、一朝有事の際に即応できる体制を整えました。

12/3 舟形小学校
みそづくり



▶舟形小学校の3年生が食の事業の一貫としてみそ作りを行いました。

11/25 カーブミラーの寄贈
交通事故防止のため



▶全国共済農業協同組合連合会山形支部から、カーブミラー4基が寄贈されました。

11/23 宮口侗迪氏
舟形大人塾公開講座



▶「地球環境の危機の時代に改めて過疎農村の価値を考える」というテーマのもと講演がありました。